



新型コロナウイルス禍の中、2年目の秋を迎えました



1年延期されたオリンピック・パラリンピックも無観客で実施されましたが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発動されている中、JTBグループにとって追い風にはならず、本社ビル売却、ボーナスも無給、7千人規模の人員整理等、苦戦が続いています。

新型コロナウイルスに対するワクチンが開発され、接種もすすむ中、あらゆる分野において世界規模での変革が進み、JTBグループもOB・OG会もデジタル化を進めて新しい時代に対応しようとしています。会員の皆さまには「With コロナ」の時代に適応し、健康で穏やかな生活をおくりいただきますようお願い申し上げます。親睦・交流活動がほとんど実施できない中、今月号はきときと会、水仙会、ことじの会の現況や会員の声、明るい話題などをお届け致します。

ワクチンや新薬が開発され、世界中どこへでも旅行に行けるようになる日が必ず来ると信じて、今月から始まった「JTBグループを応援しましょう!!」キャンペーンに取り組んで参りましょう。

●きときと会

【きときと会会長 出口 憲史】

8月は、残念ながら活動は一切できませんでしたが、9月25日には久々に麻雀同好会が、9月28日にはパークゴルフ同好会がプレーを楽しみました。まん延防止等重点措置が解除された今月は、19日にボウリング大会、25日に歩こう会(城端散策)を行う準備をすすめています。当会メンバー50数名のうち、約半数がBOB会員ではありませんが、この方たちにも旅行紹介をお願いしております。まだ実績はあがりませんが誰もが楽しく交流出来る場所が「きときと会」をモットーに頑張っております。



●水仙会

【水仙会会長 山崎 義雄】

8月22日(日)に茶話会を開催、男性3名のみでの参加でしたが話題はやはり「コロナの早期終息」でした。ワクチン接種は会員全員が2回目を終えました。10月18日には久しぶりに12名が集まり、「歩こう会」の開催が決定。「永平寺参拝とレストラン井上での昼食」を楽しみます。井上の社長は元JTB マン斎藤氏です。広く参加者募集中です！ コロナ以外の心配事は腰痛、膝痛、内臓疾患などの会員の医者通いです。お互い身体を大切に頑張りましょう！

●ことじの会

【ことじの会世話人 南 修】

金沢市のコロナクラスター発生が多く、まん延防止等重点措置の発令に加え、石川県独自の緊急事態宣言が発動され、人の流れは完全に止まった2ヶ月でした。今後も11月末頃に第6波の予想があり、会員の皆さまとは会えない時間がずっと続いております。水仙会同様、会員の闘病生活者が増えているのが心配です。そんな中でひとつ明るい話題を。手前みそで申し訳ありませんが、ずっと仕事で関わってきた白山ろく瀬女地区に「アサギマダラ@空の駅・白山」を9月に開園させることが出来ました。連日500～1000頭のアサギマダラが乱舞、テレビの全国ニュースや各新聞にもとりあげられ、連日、マーケティングや撮影の来訪者で賑わっています。白山市、地元住民協議会、NPOやアサギマダラファンクラブ白山との連携で実現した取り組みはライオンズクラブにも評価され、賞状と副賞を受け取りました。次年度以降の継続も決まり、耕作放棄地解消と景観づくりによる地域活性化が出来ました。

